

[株式会社Double-D]  
第4期 計算書類

自 平成29年4月 1日 至 平成30年3月31日

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:千円)

| 科目          | 金額      | 科目                | 金額      |
|-------------|---------|-------------------|---------|
| 資 産 の 部     |         | 負 債 の 部           |         |
| 流動資産        | 345,571 | 流動負債              | 285,975 |
| 現金及び預金      | 174     | 未払金               | 269,526 |
| 売掛金         | 112,161 | 未払法人税等            | 12,125  |
| 仕掛品         | 1,100   | その他               | 4,323   |
| 関係会社余剰資金預け金 | 231,013 |                   |         |
| 繰延税金資産      | 1,105   |                   |         |
| その他         | 16      |                   |         |
|             |         | 負 債 合 計           | 285,975 |
|             |         | 純 資 産 の 部         |         |
| 固定資産        | 135     | 株主資本              | 59,731  |
| 無形固定資産      | 135     | 資本金               | 10,000  |
| ソフトウェア      | 135     | 利益剰余金             | 49,731  |
|             |         | その他利益剰余金          | 49,731  |
|             |         | 繰越利益剰余金           | 49,731  |
|             |         | 純 資 産 合 計         | 59,731  |
| 資 産 合 計     | 345,706 | 負 債 及 び 純 資 産 合 計 | 345,706 |

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産  
仕掛品 ..... 個別法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 無形固定資産 ..... 定額法  
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 ..... 316,041 千円

3. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(流動の部)

繰延税金資産

未払事業税 1,105 千円

繰延税金資産合計 1,105 千円

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 ..... 298,656円01銭

1株当たり純利益 ..... 142,216円37銭

5. 当期純損益金額

28,443 千円

以上